（別紙１）

プロポーザル評価項目

Ⅰ．書類による事務局審査（計：１００点）

１．事業実績（配点：３０点）

・これまで自治体及び学校において多くの実績があるか。

２．価格点（配点：７０点）

・最低見積価格／提出見積価格　×　７０点（小数点以下切捨て）で算出。

Ⅱ．企画提案内容書類による委員審査（計：８０点×審査委員数）

１．ＡＬＴの採用基準及び研修体制（配点：４０点）

・ＡＬＴの採用基準や条件は十分で、採用方法は適切か。
・教材の開発や指導方法の改善など、工夫が見られるか。
・配置前に十分な期間の教育訓練や研修を行われているか。配置後、定期的に訓練や研修は行われているか。
・オフィスソフト（ワード、エクセル、パワーポイント等）を使えるよう研　修が行われているか。
・ハラスメント防止や個人情報管理など、学校現場ではたらく上で必要な研修が行われているか。
・日本の小学校における英語学習でのカリキュラムや単元の流れを理解させるよう研修が行われているか。
・ＡＬＴの日本語能力は、ティーム・ティーチングをする上での必要水準が担保されているか。
・ＡＬＴのフォローアップ体制が充実しているか。

２．労務・生活管理体制（配点：２０点）

・学校の要望について可能な範囲で臨機応変に対応ができるか。
・生活全般の支援・指導が徹底できるか。
・配置小学校や教育委員会と連絡を密にして、業務状況を的確に把握ができるか。
・指導助手の健康状態は把握できているか。
・ＡＬＴの日常生活に必要な日本語能力をどのように担保しているか。
・ＡＬＴの業務管理は適切か。（業務遂行状況を把握しているか。）
・ＡＬＴのサポート体制は整っているか。（相談対応等）

３．緊急時対応力（配点：２０点）

・近隣に担当スタッフを配置し、緊急時に迅速に対応することができるか。
・緊急時におけるＡＬＴや学校等への対応や苦情処理は適切か。
・ＡＬＴの遅刻・欠勤時及び欠員・交代時の管理体制が整っているか。（代理の派遣が速やかに行われるか。）